

水道ビジョンの概要

水道ビジョンフォローアップ検討会

平成19年4月

厚生労働省健康局水道課

1. 水道ビジョンの目的

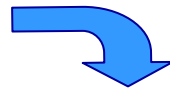
「今後の水道の質的向上のための方策について」(平成2年11月)
「21世紀に向けた水道整備の長期目標(ふれっしゅ水道)」(平成3年6月)



「21世紀における水道及び水道行政のあり方」
(水道基本問題検討会、平成11年7月)

平成13年水道法一部改正

我が国の水道を
取り巻く環境の変化



水道事業の抱える
課題の深刻化

現状及び将来の見通しの分析・評価

今後の水道の在るべき姿



関係者の共通目標の設定
今後の政策課題の明確化
具体的な施策、方策等の明示

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

- ・水道水源の水質の悪化と水源から給水栓までの水質管理の課題
- ・貯水槽水道及び給水管・給水用具の管理不徹底
- ・未普及地域の存在と未規制水道における衛生管理の不徹底の問題
- ・汚染リスクに係るリスクコミュニケーション

(2) いつでも使えるように供給されているか

- ・水道の広域化・統合
- ・災害対策等非常事態への対応の充実の必要性
- ・水資源をめぐる課題

(3) 将来も変わらず安定した供給ができるようになっているか

- ・更新期を迎えた37兆円の水道資産と人口の減少
- ・運営形態の多様化、資金の確保
- ・需要者のニーズへの的確な対応、需要者の視点に立った事業運営
- ・水道文化、水道技術継承の危機
- ・技術革新、技術開発

(4) 水道は環境保全などの社会的責任を果たしているか

- ・高まる環境問題への対応の重要性
- ・水道事業による率先的な取り組み

(5) 世界の中で我が国の水道はどのような役割を果たすべきか

- ・途上国における深刻な水不足
- ・水道分野における国際調和の推進

3. 目指すべき方向性

－水道関係者の共通目標－

世界のトップランナーを目指して
チャレンジし続ける水道

自らが高い目標を掲げて、常に進歩発展
将来にわたって需要者の満足度が高くあり続け、
需要者が喜んで支える水道



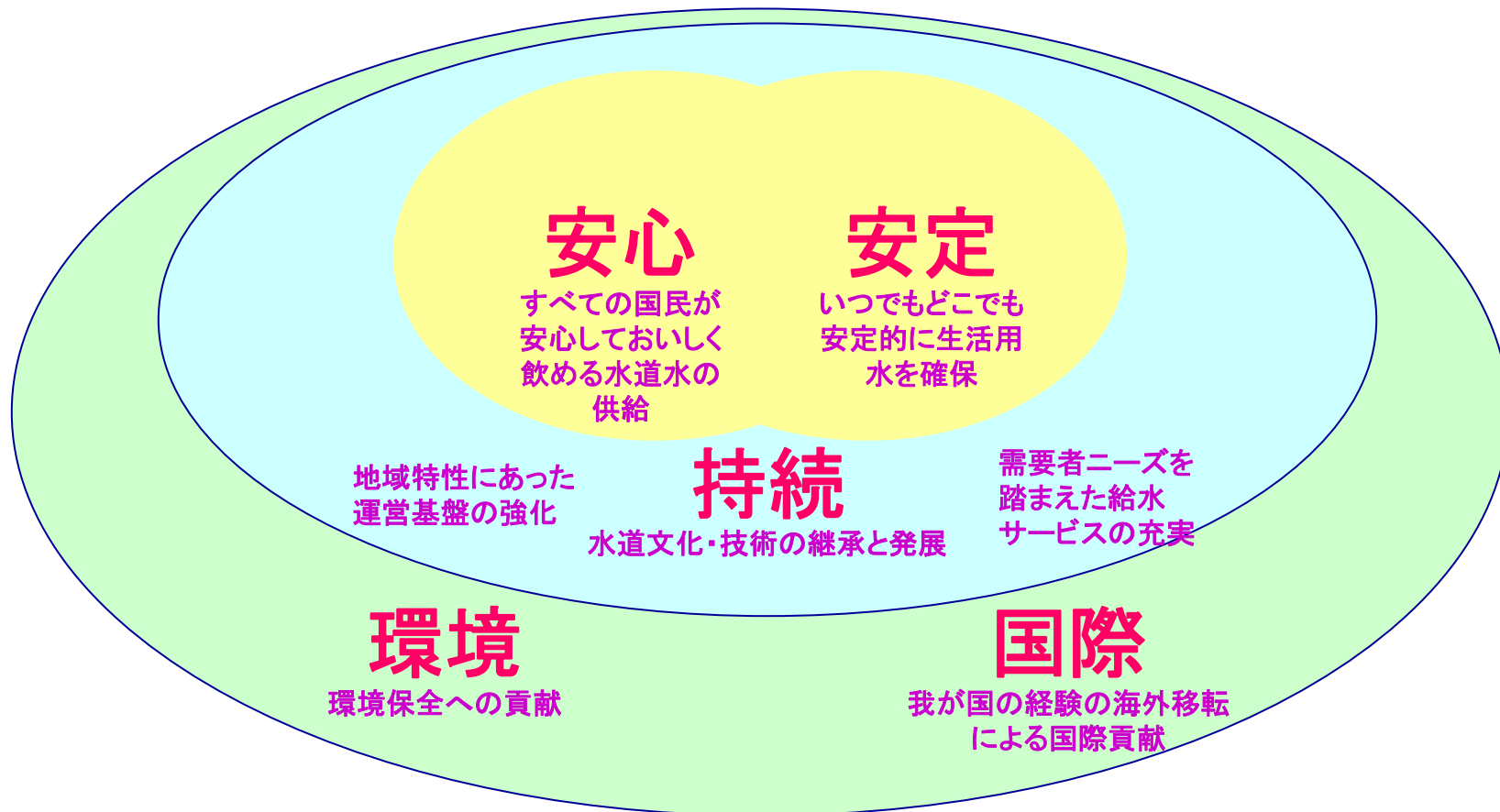
あらゆる分野で世界のトップレベルの水道

＜安心＞＜安定＞

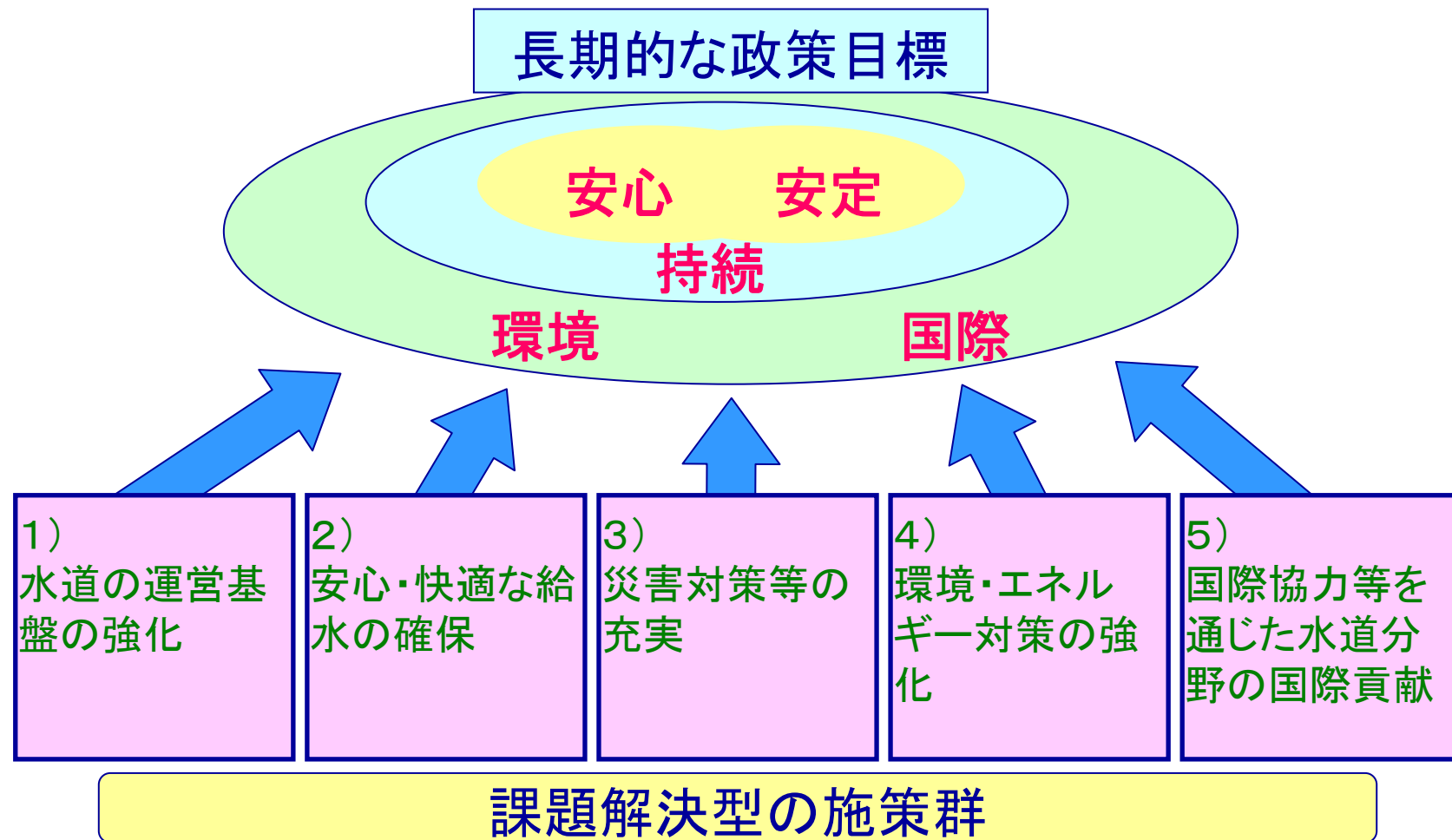
＜持続＞

＜環境＞＜国際＞

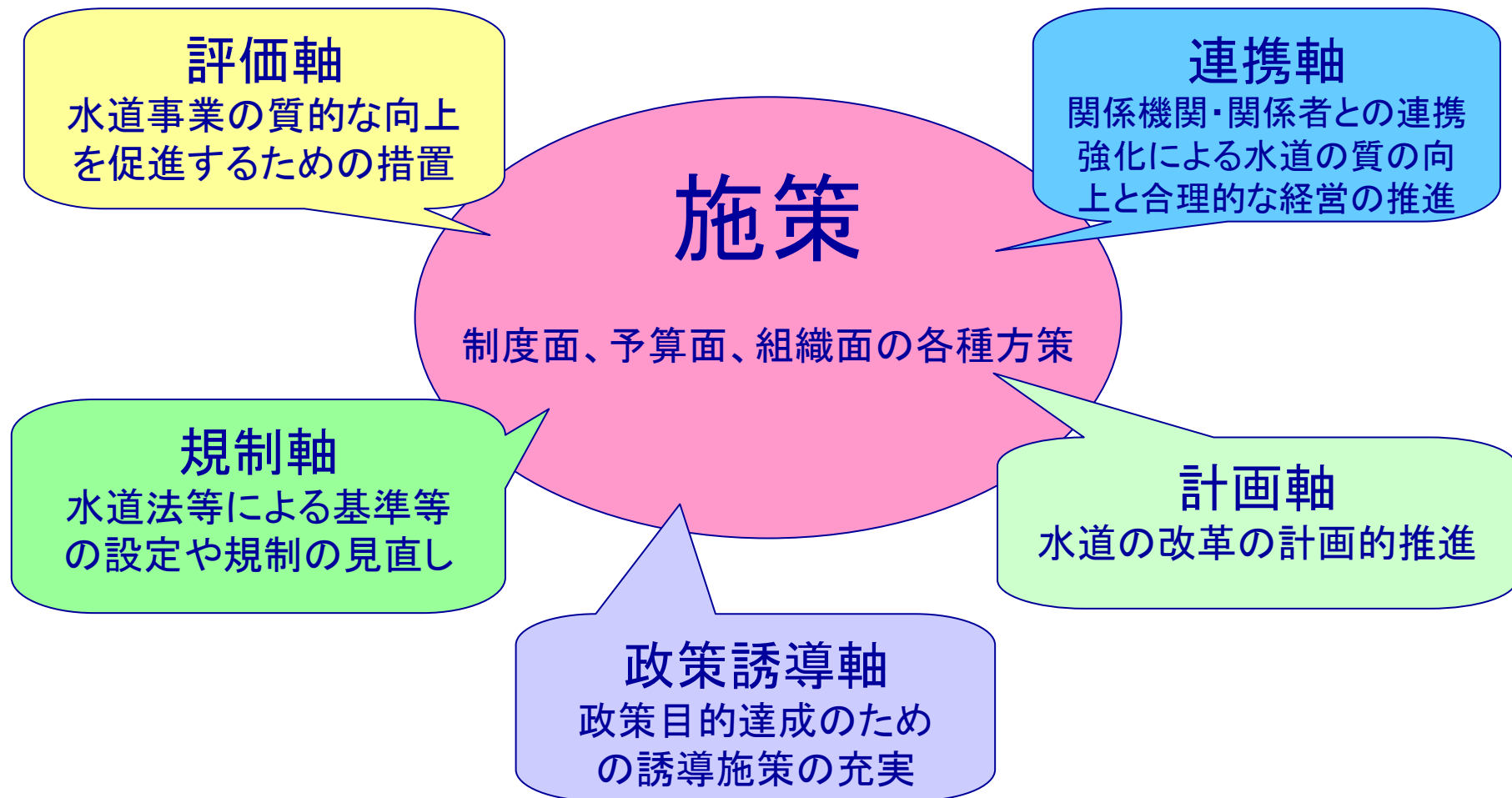
4. 長期的な政策目標



5. 政策目標達成のための総合的な水道施策の推進

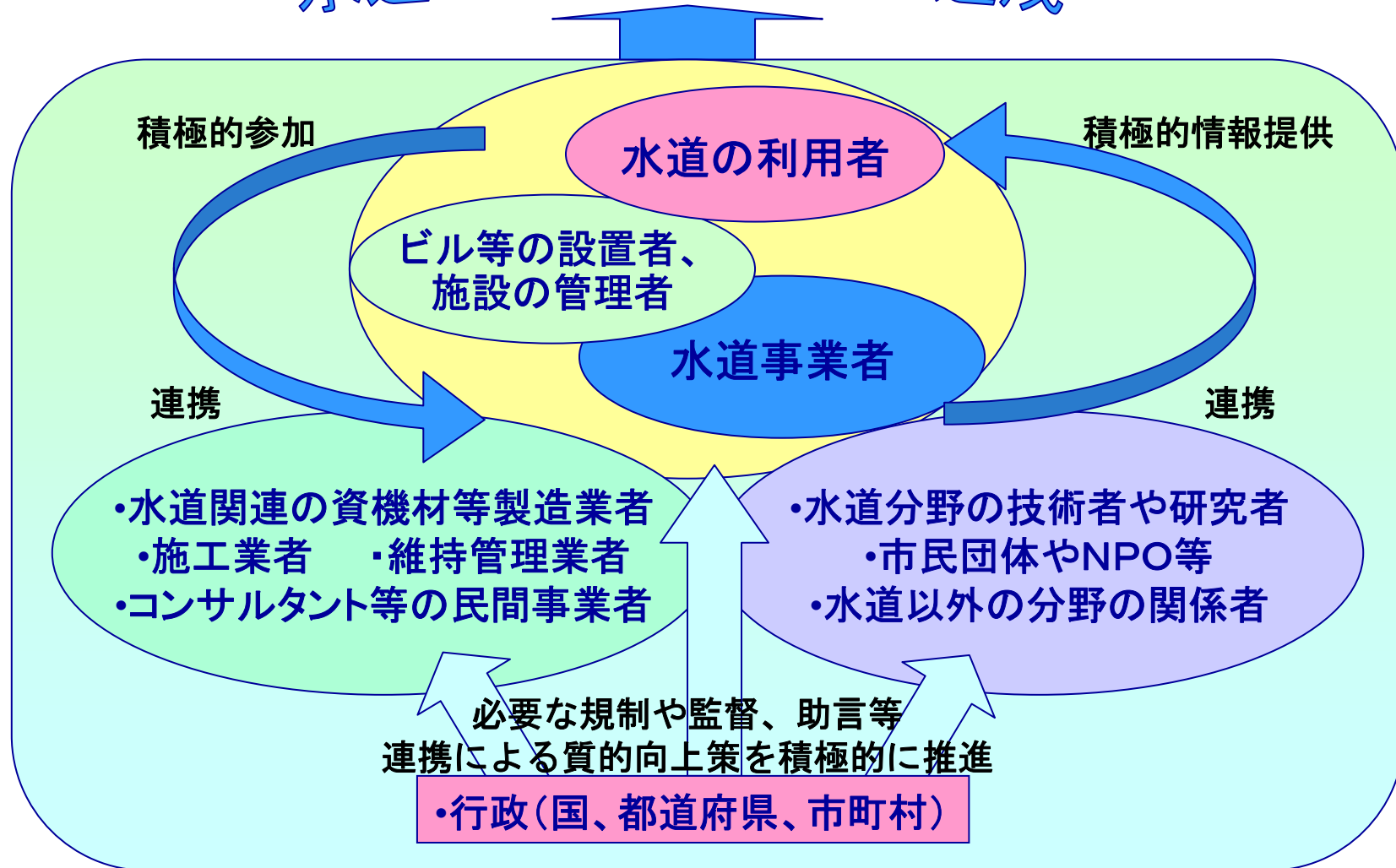


6. 各種方策の連携による 目標の早期達成



7. 関係者の参加による目標の達成

水道ビジョンの目標の達成



8. スケジュール 9. フォローアップ

水道ビジョン実施スケジュール

